

平成25年度

事業報告書

社会福祉法人松浦市社会福祉協議会

平成25年度 松浦市社会福祉協議会 事業報告

I. 事業の概況

今年度は、各事業を安定的に運営することを念頭におき推進して参りました。

介護保険事業については、本所、鷹島支所で実施しており、利用者の入院、入所等によりサービス提供回数は昨年度より減少しましたが、介護報酬収入は利用者の介護度が重くなったことによる収入増となった事業もありました。

市委託事業については、高齢者支援事業（いきいきサロン）、配食サービス事業、老人ホームヘルプ事業、港湾緑地管理事業を受託し、介護予防、健康保持等を目的として実施いたしました。高齢者支援事業は、昨年度同等の実績をみましたが、配食サービス事業、老人ホームヘルプ事業については、利用者要因による自然減に加え、制度上の理由により提供できない等で提供回数が激減しました。

市指定管理事業については、松浦市老人福祉センター、松浦市高齢者生活福祉センター、松浦市福島総合運動公園の3か所について健全な管理経営を行い、地域住民の利用促進に努めましたが、一部で利用者数が減少した状況となりました。

松浦市高齢者生活福祉センターにおいては、玄海原子力発電所で放射能事故が発生した事態に備え、鷹島町民の一時避難所としての機能を持たせる大規模な設備等の工事があり、年度内に完成しております。

松浦市社会福祉センター並びに松浦市福島町社会福祉センターについては、室内使用料を改定する規程変更、又、松浦市福島町社会福祉センターにおいては、水道設備の老朽に伴う改修工事を行う等、利用される方が利用しやすい環境を整備しました。

県生活福祉資金貸付事業、市福祉資金貸付事業については、取扱件数は県生活福祉資金貸付事業は1件にとどまり、市福祉資金貸付事業は月に5件程度の件数でした。

福祉相談事業については、地域住民から生活全般にわたる相談を受け、各関係機関と連絡を取り合い、解決へ向けた支援活動を行いました。

福祉教育支援事業については、市内の小中学校、高校をボランティア協力校として指定し、各学校のボランティア活動の推進を図りました。

福祉団体助成事業については、少額ながらも活動費の助成を行い、団体活動の活性化を支援しました。

独自事業の配食サービスは、福島支所で実施しておりますが、配食数が年々増加しており、住民ニーズに即応した地域福祉事業の要として積極的に推進をいたしました。

共同募金をはじめ各種募金等につきましては、自治会役員皆様のご協力をいただき、市民皆様の温かいご理解を頂きましたが、昨年度より減少した結果となりました。昨年度同様に配分金等を財源として、各福祉団体への活動助成、市内小中高校に対しての福祉教育助成・支援をはじめ、地区社会福祉協議会へ活動助成、障害児教育への助成、高齢者を対象としたグラウンド・ゴルフ大会の開催を行い、社協だより、ホームページでの広報を行いました。

地域福祉活動計画の実施については、昨年度実施しました「自治会活動等に関するアンケート」を分析すると共に、計画を行動へ移す作業を行いました。

Ⅱ. 社会福祉協議会の体制

(1) 会務の運営

今年度は、理事会4回、評議員会3回、監査1回を開催いたしました。

理事会・評議員会において、提案された議案についてはすべて提案どおり議決されました。

○理事会・評議員会・監査等開催状況

理事会	開催年月日	議 題
第1回	平成25年 5月29日	議案第 1号 平成24年度事業報告について 議案第 2号 平成24年度一般会計資金収支決算について 議案第 3号 評議員の選任同意について 議案第 4号 定款変更について
第2回	平成25年 10月18日	議案第 5号 評議員の選任同意について 議案第 6号 職員給与規程の一部変更について
第3回	平成25年 12月 1日	議案第 7号 会長の選任について 議案第 8号 副会長の選任について 議案第 9号 職務代理者の指名について 議案第10号 理事会において選任する他の理事の選任について 議案第11号 評議員の選任同意について 議案第12号 苦情解決第三者委員の選任について
第4回	平成26年 3月27日	議案第13号 平成25年度一般会計第1次補正予算について 議案第14号 経理規程の全面改正について 議案第15号 臨時職員等給与規程の改正について 議案第16号 松浦市社会福祉センター管理運営に関する規程の改正について 議案第17号 松浦市福島町社会福祉センター管理運営に関する規程の改正について 議案第18号 継続雇用規程の改正について 議案第19号 平成26年度事業計画について 議案第20号 平成26年度資金収支予算について

評議員会	開催年月日	議 題
第1回	平成25年 5月29日	議案第 1号 平成24年度事業報告について 議案第 2号 平成24年度一般会計資金収支決算について 議案第 3号 定款変更について
第2回	平成25年 11月19日	議案第 4号 役員（理事・監事）の選任について

第3回	平成26年 3月27日	議案第 5号 平成25年度一般会計第1次補正予算について 議案第 6号 平成26年度事業計画について 議案第 7号 平成26年度資金収支予算について
-----	----------------	--

監 査	開催年月日	内 容
第1回	平成25年 5月17日	平成24年度に関わる法人の事業実施状況及び会計事務について 監査を実施

(2) 理事、監事、評議員の状況（平成26年3月31日現在）

区 分	定 数	欠 員
理 事	10名	なし
監 事	2名	なし
評議員	21名	なし

(3) 職員等の状況（平成26年3月31日現在）

区 分	本 所	福 島	鷹 島	合 計
事務局	4	1	2	7
訪問介護（障害居宅）	7（7）	0	3（3）	10（10）
通所介護	7（7）	0	12（12）	19（19）
居宅介護	1（1）	0	1（1）	2（2）
老人福祉センター	3（3）	0	0	3（3）
生活福祉センター	0	0	4（4）	4（4）
配食サービス	0	4（4）	0	4（4）
いきいきサロン	2（2）	0	2（2）	4（4）
総合運動公園・ 港湾緑地管理	0	5（5）	0	5（5）
計	24(20)	10（9）	24（22）	58（51）

※（ ）は、内数嘱託、臨時、パート職員数

(4) 業務検討会の開催状況

開催年月日	開催場所	検 討 内 容
平成25年 4月19日	松浦市社協 福島支所	・「自治会活動等に関するアンケート」の分析について ・理事会、評議員会、監事会について ・長崎県市町社会福祉協議会連絡協議会について ・平成25年度 社協職員研修会について
6月26日	松浦市社協 福島支所	・「自治会活動等に関するアンケート」の分析について ・「社協職員災害時初動マニュアル」について ・平成25年度 社協職員研修会について

		・福祉体験学習について
7月26日	松浦市社協 福島支所	・「自治会活動等に関するアンケート」の分析について ・「社協職員災害時初動マニュアル」について ・業務全般について
8月30日	松浦市社協 福島支所	・前回より継続協議
9月25日	松浦市社協 福島支所	・「自治会活動等に関するアンケート」の分析について ・「社協職員災害時初動マニュアル」について ・「松浦市地域福祉活動計画」実施状況確認について ・理事会・評議員会について
10月29日	松浦市社協 福島支所	・「松浦市地域福祉活動計画」に伴う計画実施について ①センター利用パンフレットの作成 （広報紙・HP掲載） ②公園整備を支援するための内規整備について ③社協備品貸出事業要綱について （広報紙・HPでの広報） ④福祉教育プログラムの作成及び学校への広報 ⑤HP・広報紙へ「ボランティア専用コーナー」を設けることについて ⑥ボランティア活動助成制度の創設について ・業務予定について
11月26日	松浦市社協 福島支所	・前回より継続協議
平成26年 1月24日	松浦市社協 福島支所	・前回より継続協議 ・新会計基準への移行について ・業務予定について
2月25日	松浦市社協 福島支所	・前回より継続協議 ・鷹島、福島支所 葬祭壇貸出事業について ・理事会、評議員会について ・法人監査結果報告について（指摘事項） ・県市町社協連絡協交流事業研修会報告 ・県社協来社時の「地域の福祉力」を高める支援研究事業について報告

（５）広報関連

○社協だよりの発行・・・年4回発行（4月 7月 10月 1月）

○ホームページ・・・年7回更新（4月 5月 6月 7月 10月 1月 3月）

Ⅲ. 地域福祉、在宅福祉・介護サービス事業の推進・経営

各種事業につきましては、サービスの向上を目指し取り組んでまいりました。

事業の内容及び実績は、次のとおりです。

1. 指定事業

(1) 介護保険事業（実施支所・・・本所、鷹島支所）

※要介護認定1～5の方が利用対象になります。

○居宅介護支援・・・介護サービスを受けようとする場合、居宅介護計画が必要になります。その計画を作成する業務です。

○訪問介護・・・・・・利用者の居宅を訪問し掃除、調理、清掃などの生活援助又は入浴の介助などの身体的なサービスを行います。

○通所介護・・・・・・利用者を居宅まで送迎し、事業所内では健康チェック、服薬、昼食の提供、入浴介助、レクリエーションの提供を行います。

事業名	支所名	延提供回数	前年度実績	増減
居宅介護支援	本所	315回	332回	△17回
	鷹島	440回	495回	△55回
訪問介護	本所	2,174回	2,426回	△252回
	鷹島	398回	1,312回	△914回
通所介護	本所	2,029回	2,227回	△198回
	鷹島	3,868回	4,058回	△190回

(2) 介護予防事業（実施支所・・・本所、鷹島支所）

※要支援認定1～2の方が利用対象になります。

○介護予防訪問介護・・・・・・業務内容は介護保険事業と同じです。

○介護予防通所介護・・・・・・業務内容は介護保険事業と同じです。

介護予防 訪問介護	本所	1,506回	1,559回	△53回
	鷹島	702回	777回	△75回
介護予防 通所介護	本所	1,686回	2,038回	△352回
	鷹島	941回	898回	43回

(3) 障害福祉サービス（実施支所・・・本所、鷹島支所）

障害者総合支援法により障害者手帳を保持され、松浦市が認めた支給量（サービス時間等）により、障害者訪問介護事業所の訪問介護員が利用者の居宅に訪問し、掃除、調理、清掃などの生活援助又は通院の介助、外出時の同行支援などの身体的なサービスを行います。

支 所 名	延 提 供 回 数	前年度実績	増 減
本 所	829回	691回	138回
鷹 島	0回	88回	△ 88回

2. 市受託事業

(1) 配食サービス事業

松浦市より受託を受け、おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯並びに身体障害者であって、老衰、心身の障害及び傷病等の理由により食事の調理が困難な者に対し配食による生活支援を行います。

支 所 名	延配食数	前年度実績	増 減
福 島	571食	1,083食	△512食
鷹 島	318食	502食	△184食

(2) 高齢者支援事業（実施支所・・・本所、鷹島支所）※通称：いきいきサロン

市内の公民館等にて高齢者を対象とした健康づくり及びレクリエーション等を通じた介護予防、認知症予防、健康増進、生きがい活動等の指導及び支援を行います。

支 所 名	開 催 回 数	前年度実績	増 減
本 所	255回 (2,254人)	269回 (2,288人)	△ 14回 (△ 34人)
鷹 島	63回 (1,362人)	64回 (1,383人)	△ 1回 (△ 21人)

(3) 老人ホームヘルパー派遣事業（実施支所・・・本所、鷹島支所）

市内に居住される、おおむね65歳以上の方で日常生活に関する支援、指導をホームヘルパーを派遣して家事の援助、相談、助言をすることにより生活の安定に寄与し要介護状態への進行を予防する事業です。

尚、要介護、要支援認定者は利用対象になりません。

支 所 名	延提供回数	前年度実績	増 減
本 所	132回	242回	△110回
鷹 島	0回	1回	△ 1回

(4) 老人福祉センター指定管理事業利用状況（実施支所・・・本所）

高齢者に対し各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与するため、老人福祉法の規定に基づき設置されています。

利用のための送迎バス、入浴設備があります。

実 績	開所日数	総利用者	バス運行日数	バス利用者数
今年度実績	244日	15,195人	242日	11,555人
前年度実績	243日	16,013人	241日	11,092人
増 減	1日	△818人	1日	463人

(5) 高齢者生活福祉センター指定管理事業利用状況（実施支所・・・鷹島支所）

市内の高齢者に対して、介護支援機能、居住機能及び交流機能等を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、福祉の増進を図るため設置されています。

○生活支援ハウス（居住部門）

開所日数	入居実人員	前年度実績	増 減
365日	6人	6人	0人

○一般利用

開所日数	利用延回数	前年度実績	増 減
365日	62回	76回	△ 14回

(6) 福島総合運動公園指定管理事業利用状況（実施支所・・・福島支所）

地域住民に体育施設及びレクリエーションの場を提供し、もつて健全な心身の育成と明るい豊かな生活環境の形成に寄与することを目的として設置されています。

主な業務として清掃業務、施設・設備管理、利用管理等です。

○体育館

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	4,658人	4,494人	164人

○武道館

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	1,631人	2,359人	△728人

○テニスコート

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	2,335人	1,986人	349人

○ソフトボール場

開所日数	延利用者数	前年度実績	増 減
360日	4,750人	4,694人	56人

(7) 港湾緑地管理受託事業（実施支所・・・福島支所）

福島総合運動公園に隣接する港湾の緑地管理をするため植栽の剪定や除草、設備の点検などを行っています。

3. その他

(1) 社協会費

7月1日から募集を開始し、市民の皆様に広く会員加入を呼びかけました。

地域の福祉事業を進めていく上での重要な財源であり、高齢者の会食サービス、ベンチ等の設置、福祉相談など事務事業経費として使われています。

募集の結果、99.7%の達成率でした。

支所名	会 費 及 び 会 員 数	前 年 度 実 績
本 所	949,500円(1,991人)	988,800円(2,217人)
福 島	174,200円(794人)	177,300円(786人)
鷹 島	130,650円(643人)	126,300円(625人)
合 計	1,254,350円(3,428人)	1,292,400円(3,628人)

(2) 日本赤十字社費（日本赤十字社長崎県支部松浦市地区事務業務）

毎年5月を「赤十字社員増強運動」とし募集活動を行いました。

日本赤十字社の理想とする人道的任務を達成するための財源確保運動であり、国内においても自然災害等の救援活動、血液センターの運営、病院、介護施設、看護師の養成など多岐にわたり活動をしています。

国外においても世界186社の赤十字社と手をつなぎ国際支援も行っています。

自治会の皆様に協力を依頼し、目標額の達成率は、105.5%でした。

支 所 名	社 費 額	前 年 度 実 績
本 所	2,720,355円	2,701,938円
福 島	304,042円	414,325円
鷹 島	243,062円	263,612円
合 計	3,267,459円	3,379,875円

(3) 赤い羽根共同募金（長崎県共同募金会松浦市支会事務業務）

10月1日から12月31日まで全国的な運動として展開され、当市においても戸別・職域・法人・学校・街頭募金活動を行い、目標額の95.7%という結果でした。

集まった募金は全額、長崎県共同募金会に送り、平成26年度に県内における福祉活動の貴重な財源として施設、福祉団体、社会福祉協議会に助成されます。

当市においては地区社会福祉協議会活動助成、配食サービス事業、世代間交流事業、ボランティア活動保険加入助成、市内全学校福祉協力校指定事業、更生保護、障害児教育助成、保育協議会助成、身障協会、母子寡婦福祉会、老人クラブ助成、グラウンド・ゴルフ大会開催、広報紙発行等の事業費として使われます。

支 所 名	募 金 額	前 年 度 実 績
本 所	2,936,813円	3,197,614円
福 島	622,238円	622,188円
鷹 島	300,612円	335,997円
合 計	3,859,663円	4,155,799円

(4) 歳末たすけあい募金（長崎県共同募金会松浦市支会事務業務）

12月1日から同月27日まで募金活動を行いました。

この時期に援助や支援を必要とする人たちが、少しでも明るい新年を迎えてもらいたいという目的の募金です。

自治会の皆様を中心に戸別募金を行い目標額の104.8%を達成することができました。

支援対象となる方たちは低所得世帯・重度在宅心身障害児（者）・在宅寝たきり者で、事前に地域の民生委員さんに対象者調査を依頼し支給額等を配分検討会で決定して、年末までに民生委員さんを通じて支給をいたしました。又、年末年始の食事サービスの経費として使用しました。

支 所 名	募 金 額	前 年 度 実 績
本 所	959,623円	887,421円
福 島	179,600円	183,100円
鷹 島	118,697円	133,485円
合 計	1,257,920円	1,204,006円

○歳末たすけあい募金の配分状況

配分対象	対象人数	配分金額
低所得	86名	661,000円
重度障がい	15名	150,000円
寝たきり	16名	160,000円
合 計	117名	971,000円

(5) 福祉資金貸付事業（実施支所・・・全支所）

生活再建に必要な資金の融通を他から受けることが困難な生活困難者に対し資金を貸し付ける制度です。

貸付限度額は4万円で、貸し付けの可否には審査があります。

支 所 名	貸付件数	前年度実績	増 減
本 所	69件	78件	△ 9件
福 島	2件	0件	2件
鷹 島	0件	1件	△ 1件
合 計	71件	79件	△ 8件

(6) 葬祭壇貸出事業（実施支所・・・福島支所 鷹島支所）

地域住民が自宅などでの葬儀の折に祭壇をお貸しする事業です。

支 所 名	貸出件数	前年度実績	増 減
福 島	20件	15件	5件
鷹 島	0件	2件	△ 2件
合 計	20件	17件	3件

(7) 配食サービス独自事業（実施支所・・・福島支所）

高齢者世帯及び身体障害者世帯等に対し、生活の基本である食事の確保、バランスのとれた栄養による健康維持、疾病の予防、配達時における安否確認、健康状態の確認、健康異常の早期発見、孤独感の解消など在宅での自立した生活ができるよう支援することを目的として利用希望者のニーズに迅速に応えるために社協独自の配食サービスを行っています。

事業の財源は利用者からの利用料と赤い羽根共同募金の地域福祉事業助成金を充当しています。

支 所 名	総配食数	前年度実績	増 減
福 島	5,494食	5,126食	368食

(8) 福祉機器貸出事業（実施支所・・・全支所）

退院後などに一時的に車いすが必要になったり、外出や旅行などで必要な場合に貸し出す事業です。

支 所 名	貸出件数	前年度実績	増 減
本 所	17件	18件	△ 1件
福 島	2件	6件	△ 4件
鷹 島	9件	10件	△ 1件
合 計	28件	34件	△ 6件

(9) 福祉教育支援事業（実施支所・・・全支所）

市内の全校を対象として、各学校で行われる福祉教育に対し、企画協力や運営支援、講師の派遣、福祉体験学習機材の提供を行うものです。

開催年月日	学校名	内 容
H25.5.13	福島中学校	高齢者・障害者疑似体験学習に伴う体験セット貸出
H25.7.3	御厨中学校	アイマスク・車イス・高齢者・障害者疑似体験学習
H25.12.3	青島小中学校	アイマスク・車イス・高齢者・障害者疑似体験学習

(10) 日常生活自立支援事業（実施支所・・・全支所）

福祉サービスの利用に関することや日常の金銭管理等を自分で判断することが難しい状態にある方を支援する事業です。

支 所 名	利用者数	支援回数	備 考
本 所	2名	48回	身体・精神
福 島	2名	80回	認知症
鷹 島	0名	0回	
合 計	4名	128回	

(11) 福祉相談事業

福祉関連に限らず心配ごとや相談ごとがある住民に対し、解決方法やアドバイス、相談機関を紹介し、社協でできる問題については迅速に対応しています。

特に経済的な相談が7割以上を占めており、他に介護、家族の問題が多い状況です。

支 所 名	相談件数	備 考
本 所	84件	生活・修学・医療・相続
福 島	29件	生活・修学・医療・相続
鷹 島	18件	生活・修学・医療・相続
合 計	131件	